

御油小「校長室より」3学期学校の風景2



【PTA資源回収 1月16日～】

1月16日からおよそ2週間にわたり、本校ではPTA活動の一環として資源回収を実施しています。各ご家庭のご協力により、アルミ缶や新聞紙、雑誌、そして段ボールなど、たくさんの資源が集まっています。振り返れば、夏の資源回収の際も皆様の温かいご支援のおかげで、驚くほど多くの資源をお寄せいただきました。今回も、厳しい寒さが続く中ではありましたが、地域や保護者の皆様が「子どもたちのために」と快くご協力くださり、回収場所には次々と資源が積み上がっています。

皆様のこうした温かいお力添えが、学校の教育活動を支える大きな力となっております。お忙しい中、また寒い中でのご協力に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



【あいさつ週間 1月19日～】

3学期も、「朝のあいさつ週間」に取り組んでいます。凍てつくような寒い朝が続いているが、子どもたちは校門や通学路で先生の姿を見つけると、いつも以上に元気いっぱいな声で「おはようございます！」とあいさつを届けてくれます。その明るい声と笑顔に、私たち教職員もパワーをもらっています。

この活動は、心地よい一日のスタートを切るだけでなく、子どもたちの安全を守るために交通安全指導も兼ねて行っています。元気なあいさつが響き渡る、活気あふれる学校を目指して、これからもこの歩みを止めることなく続けていきたいと考えています。そして、これからもずっと事故のない御油小学校であり続けるよう、地域や保護者の皆様とともに温かく見守ってまいります。



【PTA研修集会で発表 1月24日】

本校のPTA役員の方々が、豊川市PTA連絡協議会主催の研修集会にて、御油小学校の素晴らしい取り組みを発表してこられました。「家庭教育力の強化を図ろう」というテーマのもと、子どもたちの健やかな成長を家庭と学校、そして地域が手を取り合って支えていくための活動について報告をされました。具体的には、毎日の安全を見守る「立ち番活動」をはじめ、いざという時に備える「救急救命講習会」、現代の課題である「スマホ・SNS安全教室」、そして学校の環境整備活動である「クリーン作戦」など、日頃から本校を支えてくださっている多岐にわたる活動内容です。この後、2月1日に開催される三河地区研究大会、さらには来年夏に予定されている東海北陸地区PTA大会という大きな舞台でも、本校の取り組みが紹介されることになっています。

役員の皆様が、御油の子どもたちのために日々注いでくださっている情熱が、こうして広く評価されることを校長として大変誇らしく、また心強く感じております。お忙しい中、素晴らしい発表をしてくださった役員の皆様に感謝いたしますとともに、これからも保護者の皆様と一緒に、子どもたちの明るい未来を育んでいきたいと感じました。



【栄養教諭さんの食に関する指導 1月～2月】

1月中旬から2月にかけて栄養教諭の先生を招いて、全クラスで「食に関する指導」を行っています。学年によって指導内容は異なりますが、1年生は給食ができるまでの流れを詳しく説明してもらいました。給食センターで実際に使っているおたまやしゃもじを見せてもらったり、鍋の大きさを体感したりと子どもたちの興味関心を刺激する内容がいっぱいでした。

現代において「食育」の必要性がますます高まっていますが、学校での学びを通して、子どもたちは自分の体と健康に深い関心をもってほしいと考えています。毎日の給食は、管理栄養士さんが栄養バランスを細かく計算し、子どもたちが「おいしい！」と笑顔になれるよう、日々工夫を凝らして作ってくれているものです。

授業で学んだ知識を日々の食事に生かし、感謝の気持ちを感じながらしっかり食べることで、心も体もたくましく成長していってほしいと願っています。ご家庭でも、どんな授業だったかお子さんに聞いてみてください。

